

中小企業が待ち望んだ環境経営システム

エコアクション21構築のポイント



エコアクション21
地域事務局大阪1-010

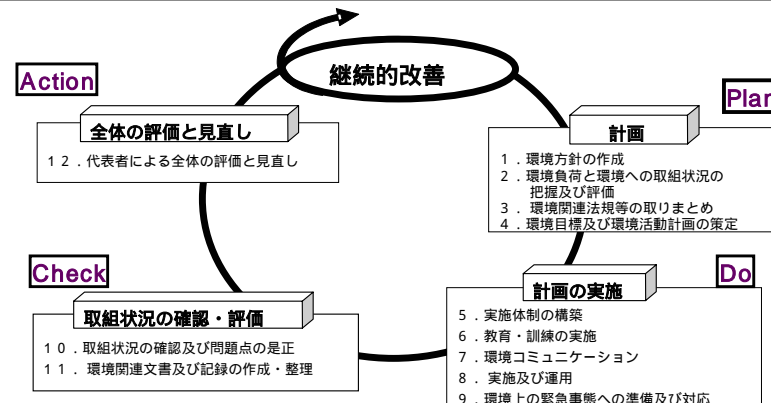
<http://www.ea21-osaka.org/>

E A 2 1 地域事務局大阪
普及委員長 宇田吉明
(E A 2 1 審査人 / ISO14001 審査員)

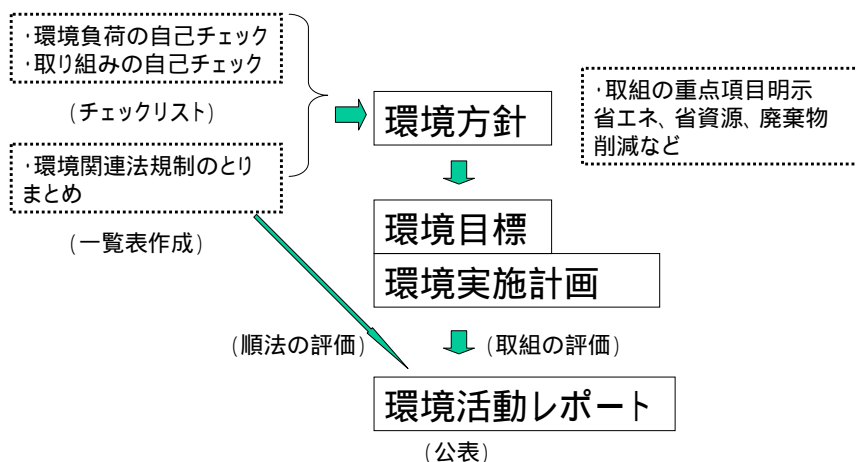
環境経営システムのPDCAサイクル

ガイドラインの構築、運用すべき環境経営システムに沿って実施

- ・12項目の要求事項
- ・要求事項は項目のみ内容や方法については事業者のレベルに合わせた創意工夫を



主要な流れ

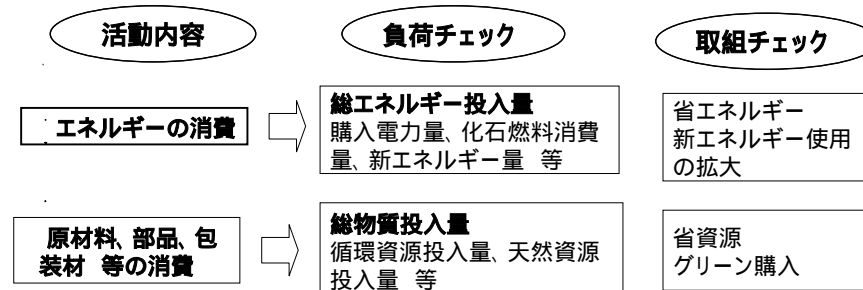


自己チェック項目の選択

「評価項目の選択シート」を使って自社の評価項目を選ぶ

- ・自社の事業活動と関係の深い項目
 - ・重点的に取り組んでいこうとする項目
- など **自社の事業活動を踏まえて必要な項目を選択**

評価項目の選択シート(抜粋イメージ)



2.環境への負荷の自己チェック

環境への負荷の自己チェックシート(抜粋イメージ)

	単位	合計(年)			排出係数 (B)	
		消費量 (A)	排出量 (kg-CO ₂) (A×B×C)	割合		
購入電力	kWh	70,000	26,460	48	0.378 (kg-CO ₂ /kWh)	
エネルギー消費	灯油	L	0		0.0679 (kg-CO ₂ /MJ)	
	重油	L	0		0.0693 (kg-CO ₂ /MJ)	
	都市ガス	Nm ³	500	1,054	2	0.0513 (kg-CO ₂ /MJ)
	液化天然ガス(LNG)	kg	0	0	0.0494 (kg-CO ₂ /MJ)	
	液化石油ガス(LPG)	kg	0	0	0.0598 (kg-CO ₂ /MJ)	
	ガソリン	L	3,000	6,965	13	0.0671 (kg-CO ₂ /MJ)
	軽油	L	8,000	20,995		0.0687 (kg-CO ₂ /MJ)
			0			

該当する項目に消費量を入力(エクセルで自動計算)

2.環境への取組の自己チェック

選んだ項目に関する取組をチェック表を使ってチェックする

- ・項目ごとに必要と思われる取組を掲載
- ・実施している取組具合に応じてチェック(、×など)

環境への取組の自己チェック(抜粋イメージ)

1) 日常業務の管理に当たっての配慮		重要度	取組状況	評価点	重点実施
×	空調の適温化(冷房28度程度、暖房20度程度)を徹底している	3	0	0	
×	空調を必要な区域・時間に限定して行っている	2	0	0	
	空調・冷却設備の保守点検をこまめに行っている	2	1	2	
	エレベーターの適正使用を徹底している	1	1	1	
	照明の適正化、昼光の利用、スイッチの適正管理を積極的に 行っている	3	2	6	

3. 環境関連法規等の取りまとめ

事業活動に当たって遵守しなければならない環境関連法規、条例及びその他の規制を整理し、取りまとめる。

環境法規制等一覧表 / 遵守(順守)の評価記録(イメージ)

名称	該当項目	要求事項	担当	順守 評価
廃棄物処理法	廃油 廃プラ	契約 マニフェスト管理 ...		

1. 環境方針の作成

株式会社 環境方針

自主的・積極的に環境への取り組みを推進することへの
代表者の思いを述べる

(例) (具体的な取り組みを記述)
(地球温暖化防止への取組について)
(廃棄物の削減への取組について)
(節水、排水量削減について)
(製品や資材について)
.....

工夫して記述
目標に展開する
レポートに取組の評価をする

2005年〇月 日
代表取締役社長
環境 太郎



4.環境目標及び環境活動計画書

～ オフィスの事例 ～

5W1Hで計画

目標	具体的手段	スケジュール			責任者	達成状況
		4月	5月	6月		
電力の削減 2004年比 3% (26,000kWh)	<空調の省エネ> ・空調温度の適正管理 暖房20 以下 冷房28 以上 ・クールビズの定着 ・空調機更新(トップランナー 製品に) ・フィルター定期清掃 <照明の省エネ> ・照明のこまめな消灯 ・不要照明の玉抜き <待機電力の省エネ> ・TV、VTRの主電源オフ ・PCの節電モード設定	← 外気による換気 →			総務部 6月 スタート時目標未達なるも消灯運動定着で挽回 9月 12月 3月(締括)	
		フィルター清掃				
		クールビズ呼びかけ				
		消灯キャンペーン				
		待機電力対策				
計画	月	1800	1900	2000		
実績	累計		2700	4700		
評価	月	1900	1900	1900		
	累計		2800	4700		
	評価	x				

EMSによる改善活動 ～ 環境対策によるコストダウン ～

	項目	具体的な取り組み
省エネ	電力削減	節電(照明、エアコン温度) 高効率の機器採用(インバーター化) 圧縮空気の漏れ防止 建物の断熱施工
	自動車燃料	アイドリングストップ、空ぶかし防止
	ガス	ヒートポンプ式給湯機の導入
省資源・廃棄物削減	節水	節水(節水コマ、自動水栓、再利用)
	資材	軽量化、コンパクト化
	包材	通い箱化、簡易化
	歩留向上	加工ミス防止
	コピー用紙	裏紙利用、電子化
	購入時の配慮	グリーン購入(エコマーク製品購入)
	廃棄物削減	再使用、リサイクル化

廃棄物対策の考え方

～ 非ごみ3原則 ～

持ち込まない



製品として使わないものは
持ち込まない
原料:加工でごみになるもの
包材:包材はごみと考える

発生させない



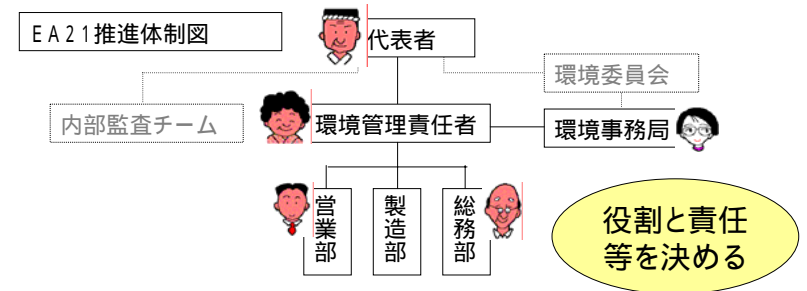
ロス = 資源・エネルギーの無駄
使いとの観点からロスを発生させない

持ち出さない



発生した廃棄物を徹底的に
再使用・再利用し、廃棄物として
持ち出さない

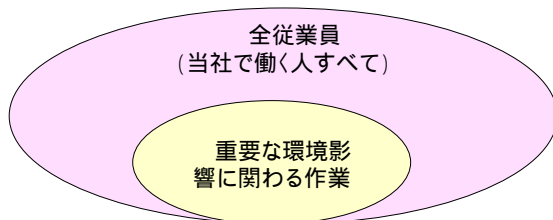
5. 実施体制の構築



	役割、権限、責任
社長	環境方針の策定、見直し 環境目標の承認 全体の評価と見直し
環境管理の責任者	

6. 教育・訓練の実施

エコアクション21 の取組を適切に実行するため、必要な教育・訓練を実施する。



だれにどのような教育を行うかを定める



・取り組みの重要性
・実施方法など

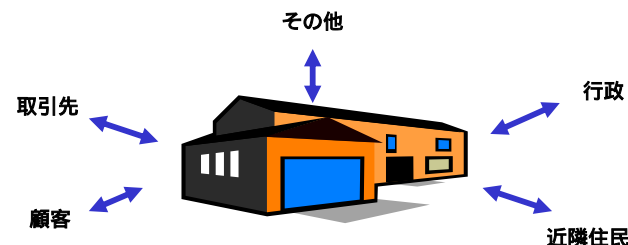
	自覚教育	適切な訓練
全ての従業員		
重要な環境影響に関わる作業		

7. 環境コミュニケーション

1. 環境活動レポートを作成し、公表する。
2. 外部からの環境に関する苦情や要望を受け、必要な対応を行う。



1. 作成した「環境活動レポート」を公表
2. 苦情や要望の受付・対応を記録



8. 実施及び運用

環境方針、環境目標及び環境活動計画を達成するために必要な取組を実施する。



「環境活動計画(書)」に基づいて実施
必要に応じて手順書を作成
必要に応じて取引先にもお願いする



3Rの推進



冷暖房の適正化



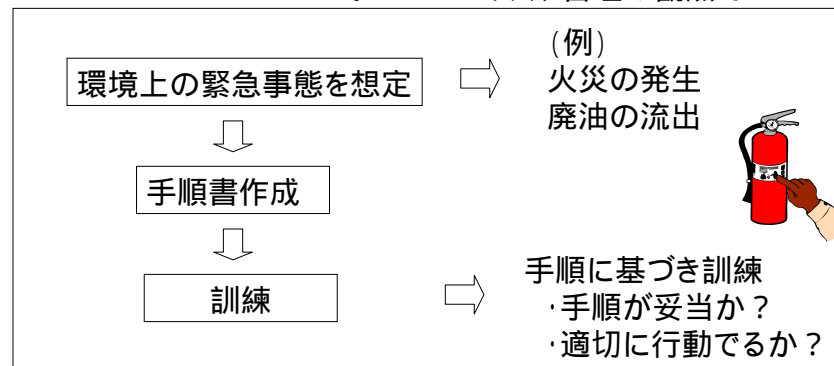
アイドリングストップ

9. 環境上の緊急事態への準備及び対応

環境上の緊急事態を想定し、その対応策を定め、定期的な訓練を実施する



<リスク管理の観点で>

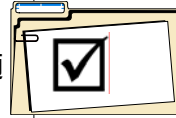


10. 取組状況の確認及び問題の是正

1. 環境目標の達成状況及び環境活動計画の実施状況を、定期的に確認・評価する。
2. 環境関連法規等の遵守状況を定期的に確認する。
3. 環境目標の達成及び環境活動計画の実施状況に問題がある場合は、是正処置を行い、必要に応じて予防処置を実施する。



1. 「環境活動計画(書)」に基づき定期的に確認・評価
2. 「環境関連法規等一覧表」に基づき定期的に確認
3. 問題がある場合は、「是正処置票」などを用いて適切に処置を実施



11. 環境関連文書及び記録の作成・整理

1. エコアクション21 の取組を実施するのに必要な文書を作成し、整理する。
2. エコアクション21 の取組に必要な記録を整理する。

<文書>

- ・環境方針
- ・環境目標
- ・環境活動計画
- ・環境関連法規の取りまとめ
- ・実施体制(組織図に役割等を記したもので可)
- ・緊急事態の想定結果及びその対応策
- ・環境活動レポート

<記録>

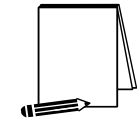
- ・「環境への負荷の自己チェック」の結果
- ・「環境への取組の自己チェック」の結果
- ・環境関連法規等の遵守状況のチェック結果
- ・外部からの苦情等の受付結果
- ・環境上の緊急事態の訓練結果
- ・環境目標の達成状況及び環境活動計画の実施状況、その評価結果
- ・問題点の是正処置及び予防処置の結果
- ・代表者による全体の取組状況の評価及び見直しの結果。



ISO

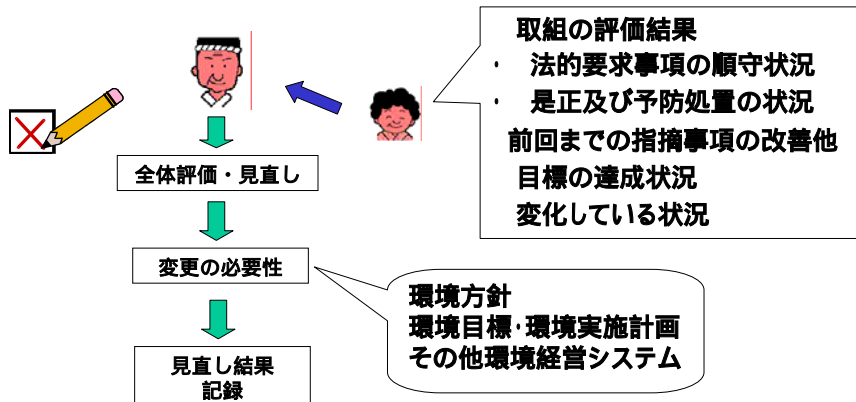


EA21



12. 代表者による全体の評価と見直し

代表者(経営者)は、エコアクション21 全体の取組状況の評価し、全般的な見直しを実施し、必要な指示を行う。

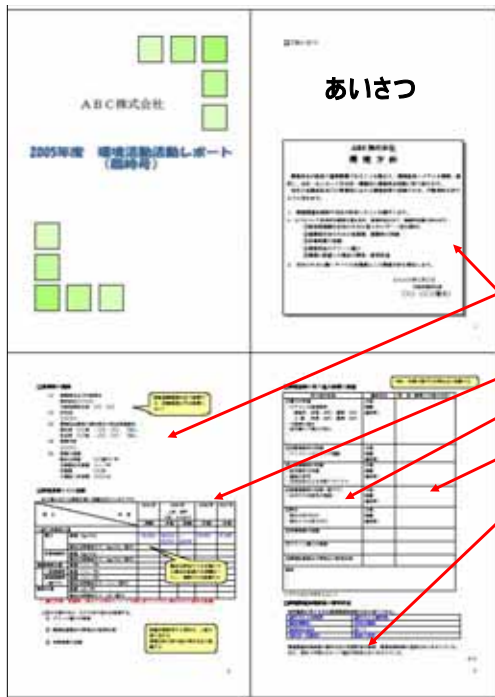


環境活動レポートの取りまとめ

次の事項を盛り込んだ環境活動レポートを取りまとめる。

- 環境方針
 - 環境目標とその実績
 - 主要な環境活動計画の内容
 - 環境活動の取組結果の評価
 - 環境関連法規への違反、訴訟等の有無
- 首尾一貫して整合させる

方針で掲げたものは目標に展開し、実施計画に落とし込み、その結果を評価して、レポートに記載(重要)
(二酸化炭素、廃棄物、排水(使用水)は必須)



環境活動レポート ～一例～

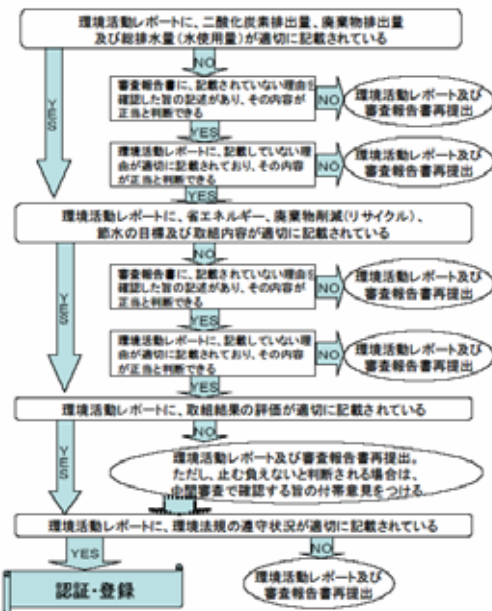
- 事業所の概要
- 環境方針
- 環境目標とその実績
- 主要な環境活動計画の内容
- 環境活動の取組結果の評価
- 環境関連法規制と順守状況

環境活動レポートの公表

1. 事業所において備え付け、一般の閲覧を可能にする
2. 事務局に送付する(事務局が取組事業者名を公表する)
3. 可能な場合は、環境省が設置する「環境報告書データベース」、自社のインターネットホームページ又は冊子において公表



図3：エコアクション21の認証・登録に当たっての判断基準



様式：11-01

Webによる構築支援

環境経営システム 文書体系表/記録一覧表

作成日：2004年4月1日
改訂日：2006年5月20日

承認	作成

NO	ガイドライン項目	構築のポイント	関連文書・様式	関連記録
1	環境方針の作成	作成し掲載	環境方針	
2	環境方針と関連への取組状況の把握及び評価	資料の自己チェック 取組の自己チェック	環境方針の自己チェックシート (様式：3-01) 環境への取り組み自己チェックシート (様式：3-02)	調査 調査
3	環境関連法規制等のとりまとめ	自社に関連する環境関連法規の一覧表作成	環境関連法規 (様式：3-01) 環境関連法規リスト (様式：3-02) (推奨事項) 事業所別の法規制一覧表	
4	環境目標及び環境活動計画の策定	目標策定 (中期と当年) 当年度環境計画書作成	環境目標設定書 (様式：4-01) (推奨事項) 環境活動実施計画書 Word Excel (様式：4-02)	
5	実施体制の構築	実施体制面と役割・責任の一覧表作成	環境活動 (様式：5-01)	
6	教育・訓練の実施	必要な教育訓練を実施	環境活動実施計画書/記録表 (様式：6-01) (推奨事項) 環境活動記録表 (様式：6-01) (推奨事項)	図表 (推奨事項)
7	環境コミュニケーション	外部からの苦情・相談等受け、対応、記録	内部/外部環境 (推奨事項) 内部/外部コミュニケーション記録 (様式：7-01)	調査
8	実施及び運用	日標準計画に基づいて実施 必要な手順書を作成・改訂を遵守するための必要なものなど ・目標を達成するために必要と思われるもの供給者、請負者への環境配慮の依頼	環境活動実施計画書 (様式：4-02) 資料の自己チェックシート (推奨事項) 環境活動実施計画書(EAP-8-02) (推奨事項) リスク評価表(EAP-8-03) (推奨事項) 節水目標書(EAP-8-04) (推奨事項) CO2削減目標、紙削減目標書(EAP-8-05) (推奨事項) 本館環境管理計画書(EAP-8-06) (推奨事項) 本館環境管理計画書(EAP-8-08) (許可、産出の危険物がある場合) 化学物質管理計画書(EAP-8-09) (規制物質がある場合)	マニフェスト、契約書
9	環境上の緊急事態への準備及び対応	緊急事態を想定 その手順書を作成 その手順書に従って訓練を実施、記録	本館環境管理計画書(EAP-8-01) 緊急事態対応計画書(EAP-9-02)	図表
10	取組状況の把握及び評価の策定	目標の達成に問題があれば原因を究明 取組の進捗状況を把握 問題があれば是正、記録	環境活動実施計画書 (様式：4-02) 環境活動記録表 (様式：10-01) (法規制の適用、重大な環境影響時) 環境活動記録表 (様式：10-02) (推奨事項)	調査 調査 調査
11	環境関連文書及び記録の作成・整理	環境活動に関する文書・資料をファイリングして整理 必要に応じてマニフェスト作成	環境経営システム文書体系表/環境記録一覧表 (様式：11-01) 手順書様式 (様式：11-02) 環境経営マニフェスト ・ 申請書 ・ 小冊子 (推奨事項)	
12	代表者による全体の評価と承認	1～12の計画・実施状況を把握し、承認、記録 作成し、公表(推奨)	環境活動レポート	調査

文書・記録には自社で作成者・承認記録の保管期間：3年間 (法的に定められたものはそれに従う) 保管場所：文書：作成部署、記録：環境事務局